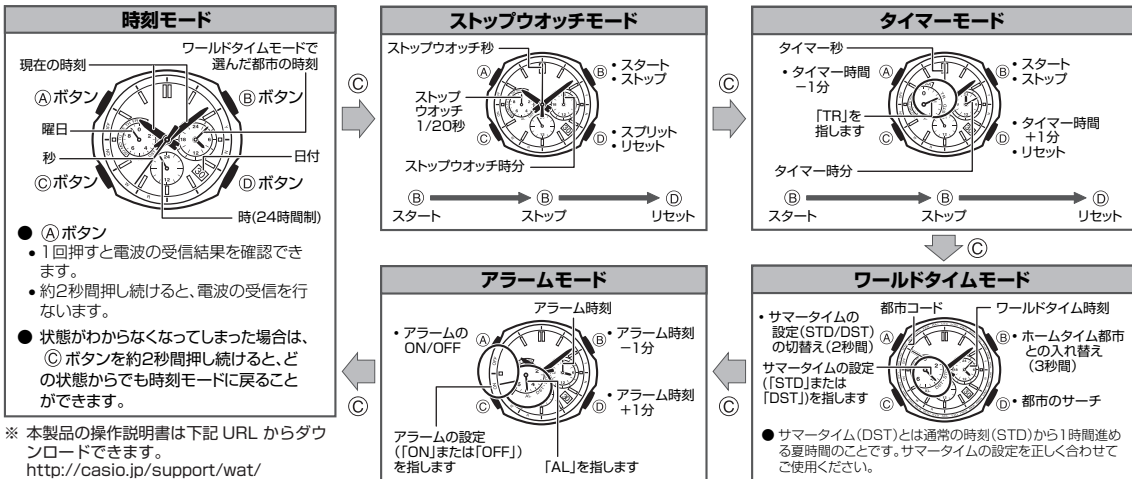


**操作のしくみと表示の見方**

本書は、携帯に便利のように、一部機能を抜粋して記載してあります。詳細は取扱説明書をご覧ください。



**ホームタイム都市の変更のしかた**

海外への旅行や出張など、本機をご使用になる国や地域が変わったときは、時刻モードの時間を現地時刻に合わせるためにホームタイム都市の変更が必要です。

例) ニューヨークで本機を使う場合

ホームタイム都市を「TYO (東京)」→「NYC (ニューヨーク)」に変更する

**1. セット状態にする**

時刻モードのとき、

(5秒以上)  
曜日針(STD)  
秒針(TYO)

(A) ボタンを曜日針が「STD」または「DST」を指すまで押し続けます(5秒以上)

→ 秒針はホームタイム都市「TYO」を指します。

**2. ホームタイム都市を「NYC」にする**

秒針(NYC)  
曜日針(STDまたはDST)

(A) ボタンを押すごとに秒針が1都市ずつ進みますので「NYC」を指すまで繰り返し押しします

※ 時分針は都市を進めるごとに自動で修正されます。  
※ 時分針の修正が終わるまでお待ちください。

**3. サマータイムの設定を合わせる**

サマータイム(夏時間)の期間は「DST」に、それ以外の期間は「STD」に曜日針を合わせます。

(B) ボタンを押すごとに「STD」と「DST」が切り替わります

※ 時分針は「STD」と「DST」を切り替えることに自動で修正されます。  
※ 時分針を修正している間はサマータイムの設定を切り替えることはできません。



**4. セットを終了する**

(A) ボタンを押します  
→ 時刻モードに戻ります。

ホームタイム都市を受信機能対応都市\*に設定すると標準電波の受信が行なえるようになります。都市によって受信する局は異なります。

**都市コード一覧表**

コード	時差	都市名	コード	時差	都市名
UTC	0	<協定世界時>	ADL	+9.5	アデレード
LON	0	ロンドン*	SYD	+10	シドニー
PAR	+1	パリ*	NOU	+11	ヌーメア
ATH	+2	アテネ*	WLG	+12	ウェリントン
JED	+3	ジェッダ	PPG	-11	パゴパゴ
THR	+3.5	テヘラン	HNL	-10	ホノルル*
DXB	+4	ドバイ	ANC	-9	アンカレッジ*
KBL	+4.5	カブール	LAX	-8	ロサンゼルス*
KHI	+5	カラチ	DEN	-7	デンバー*
DEL	+5.5	デリー	CHI	-6	シカゴ*
DAC	+6	ダッカ	NYC	-5	ニューヨーク*
RGN	+6.5	ヤンゴン	SCL	-4	サンティアゴ
BKK	+7	バンコク	RIO	-3	リオデジャネイロ
HKG	+8	香港*	FEN	-2	フェーン*
TYO	+9	東京*	RAI	-1	ライア

\* 受信機能対応都市 (HNL、ANCは条件が良ければ受信する場合もあります。)  
※ この表は2010年7月現在作成のものです。  
※ この表の時差は協定世界時(UTC)を基準としたものです。  
※ 各国の時差やサマータイムは、その国の都合により変更になることがあります。